

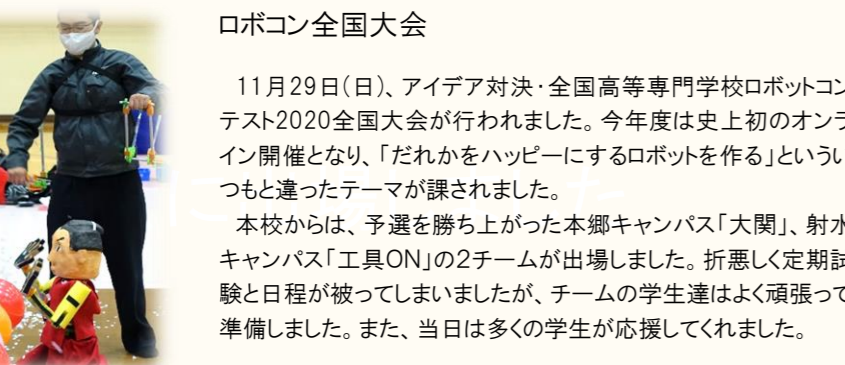
合同球技大会

11月13日(金)、低学年は本郷キャンパス、高学年は射水キャンパスに集まって、合同球技大会を行いました。今年度は、どうしたら感染を防止して安全に実施できるか、両キャンパスの体育委員長が中心になって検討を重ねました。その結果、本郷キャンパスでは、競技の数を増やして学生を分散し、密にならないようにしました。ストラックアウトやベタクなどの新しい競技に参加する学生も楽しそうでした。射水キャンパスでは、屋外の競技を増やして感染防止に努めました。新たに加わったテニスでは、多くの学生に参加してもらったため、一試合を5分と短くし、同時に3試合行うことにしました。試合数が多くなったので、結果を集計する学生は大変だったと思います。しかし、両キャンパスの学生が運営に協力し、SNSを使って情報を集約するなど工夫して乗り切っていました。



ロボコン全国大会

11月29日(日)、アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2020全国大会が行われました。今年度は史上初のオンライン開催となり、「だれかをハッピーにするロボットを作る」といういつもと違ったテーマが課されました。本校からは、予選を勝ち上がった本郷キャンパス「大関」、射水キャンパス「工具ON」の2チームが出場しました。折悪しく定期試験と日程が被ってしまいましたが、チームの学生達はよく頑張って準備しました。また、当日は多くの学生が応援してくれました。



高専フェス

12月15日(火)、射水キャンパス第2体育館で高専フェスを行いました。このイベントは、秋の音楽祭として毎年開催しているもので、吹奏楽部、軽音楽同好会、フリースタイルダンス部が日頃の練習の成果を披露しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、大会なども今までのような練習ができませんでした。また、大会なども中止され、発表の場も少なくなりました。高専フェスも実施が危ぶまれていましたが、学生会と各部の協力で、何とか実施にこぎつきました。会場内では、熱のこもった演奏やダンスに、大きな拍手が贈られました。演目の合間にはじりも実施され、当たった学生は嬉しそうに賞品を受け取っていました。



学校への連絡先	【本郷キャンパス】	【射水キャンパス】
代表連絡先	〒939-8630 富山市本郷町13 TEL 076-493-5402 FAX 076-492-3859	〒933-0293 射水市海老江線合1の2 TEL 0766-86-5100 FAX 0766-86-5110
欠席・遅刻の連絡	教務課教務担当：TEL 076-493-5405	教務課教務担当：TEL 0766-86-5145
授業料免除・奨学金	学生支援課	学生支援課
課外活動	学生担当：TEL 076-493-3590	学生担当：TEL 0766-86-5135
学生寮関係	学寮担当：TEL 076-493-5499	学寮担当：TEL 0766-86-5133
FAXによる連絡	上記共通 FAX 076-493-5488	上記共通 FAX 0766-86-5130



**教員になれたことに感謝**  
副校長 (商船学科)  
**水谷淳之介先生**

中学3年の時、私は射水線練合駅で電車を降り、まだ雪が残る本校の正門をくぐって入学試験会場に向かいました。当時はまさか自分が定年を迎えるまでこの正門をくぐることになるとは思いませんでした。本校に長いご縁をいただいたものです。中でも本校の教員になって3年目の年のことが思い出されます。学科改組により新学科「電子制御工学科」が設置され、私の学生時代の担任だった留岡正先生とともに、当時の新鋭ワープロ「書院」や湖とハサミを駆使して新学科PR用のチラシを作り、県内中学校を回りました。そしてその一期生が私の初めての担任のクラスとなり、その時は「やっと教員になれた」と実感したものです。当時はまだ学科の実験室も無く、毎週物理実験室をお借りして手作りの「でんじろう」のような工学実験でしたが、今思うともの無い時はみんな貪欲に魂の入りが豊かだったような気がします。最後になりますが、私が教わった本校の先生方や同僚の先生、職員の方、そしてなにより多くの学生との交流が私の支えとなりました。皆さんにそして「本校」に感謝します。



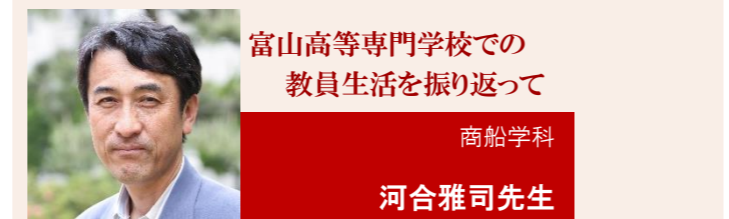
**時の流れ**  
電子情報工学科  
**篠川敏行先生**

教員になることは夢にも思っていなかったのに、縁により高専の教員になりました。それがここまで続くとは思ってもみませんでした。5年生の担任に7回なっています。担任在籍はのべ21年になります。学生達にとってはいい担任ではなかったのかもしれませんが、学生との交流は幸せな時でした(十二指腸に穴が三つほど開きましたが)。これだけ続けてこられたことに教職員と学生には感謝しています。人は大人に成長していくと思っていた。しかし、自分の中では思っていたほど成長したとは思えず、意識は全然変わっていません。時の流れに乗って経験だけを積んでいってどんどん逃げる対処方法だけ得てきたように思えます。これまで、事務職員や技術職員の方、さらに先生方にいろいろ助けていただきました。本当にありがとうございました。



**退職にあたって(変化に対応して)**  
電気制御システム工学科  
**櫻井 豊先生**

変化に対応できるものが生き残れると喧伝されます。生存戦略かの如くに。「生物は、環境変化に対応すべく進化して来た。できないものは滅んだ」と。しかし、人間には知性があります。変化に対応するのではなく流されてはいないか？表面的なものに惑わされていないか？本質を理解せず大勢に従っていないか？環境変化の激しい時代だからこそ、常に何が本質なのかを見極め自己を律することこそ重要ではないかと考えています。一つエピソードを。終業式でもお話した通り、高専グリーンは「わかたけ」の象徴色です。ある冬の授業中、その話をする窓の外で、雪に曲がった中庭の竹が勢い良く跳ね上がりました。そのタイミングに、かなり年配の学生もいた専攻科のクラスが「おおっ！」とどよめきました。雪に耐え、春には何事も無かったように乾立し、初夏には凄く勢いでタケノコを発生させる中庭の竹には随分と癒され励まされて来ました。老竹ももう少し頑張ります。



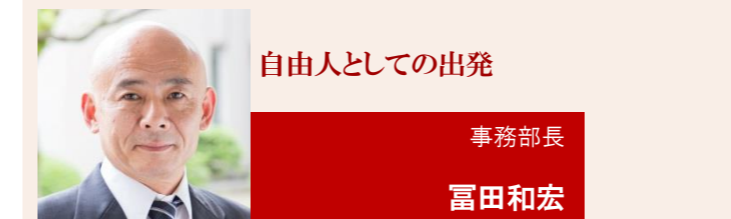
**富山高等専門学校での教員生活を振り返って**  
商船学科  
**河合雅司先生**

私は、1983年4月に当時の富山商船高等専門学校航海学科の助手として赴任しました。そして、気が付けば38年が経過し今年3月で定年退職します。2月23日に2020年度最後の寮日直を務めさせて頂き当直室を出る時、何故か色々な思い出とともに感謝の気持ちが湧いてきました。また、射水キャンパスの敷地内にある教職員用の宿舎ですが、沢山あった宿舎が今はその多くが取り壊されて空地になっています。ところが、私が1983年4月から3年間住んでいた宿舎がぼつんと残っており、夜に明かりが付いているのを見ると、何故か昔のことを思い出し心温まる気持ちで、年を取ったことを自覚させられます。富山湾沿岸では、江戸時代から世界に先駆けて観測による波の研究が行われてきました。そして、本校でも1967年に富山商船高等専門学校が開校して以来、50年以上に渡って波の研究が行われてきました。それでも、約30分周期や数時間周期の波を駆動している力は何か等、分からないことは沢山あります。波の研究を引き継いで頂ける若手教員に期待して、退職の挨拶とさせていただきます。



**定年を迎えて学生の皆さんへ**  
商船学科  
**檜谷亮一先生**

平成29年4月に本校に着任して4年間を経て、この3月末で定年退職となります。教職員の皆様、学生の皆様には大変お世話になりました。思い起こせば皆様の躍動的な姿を羨ましく感じました。私の前の職場では、市町村の発電所の建築、ボイラー設備の検査設置、試運転を経て客先である市町村に納入していました。彼らも3年の月日を経験し、資格もほぼ全員2級ボイラー技士以上及び天井クレーン士等を取得し、第一線で働いています。排気が排出基準をクリアする様運転を行います。運転初歩はすぐに基準値をオーバーし緊急停止を繰り返していました。しかし今では安定した運転をしていると聞いています。本校の学生諸君も卒業後各種企業の第一線で活躍されるものと信じています。私が思うには決して『井の中の蛙』にならないことです。常に大所より物を見るように心がけてください。最後に皆様のご健勝とますますのご活躍を祈念し私の退職の挨拶とさせていただきます。



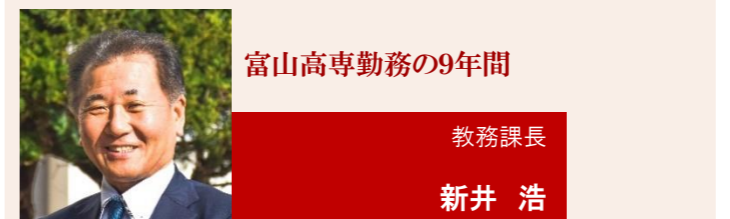
**自由人としての出発**  
事務部長  
**富田和宏**

民間、文部科学省および関係機関に、15回の転勤とそれに伴う11回の転居を経て富山高専で定年を迎えることになりました。社会人の始まりは、過激派や労組の実力行使により、身の危険を感じ就労する毎日でした。それから45年、奉職時には思いもなし新型コロナウイルス感染拡大という見えない相手と対峙する時代に職場をあとにします。4つの国立大学での病院再開発に携わり、数十件の民事裁判の被告と唯一原告としての地下鉄サリン事件の裁判所通いなども思い出になっています。また、高専では、今までに経験したことなかった学生と話をする数少ない機会をいただき、楽しくも羨ましくもありました。学生の皆さんと一緒に高専を卒業し、「老い」と向き合い自由人としての歩みを始めます。富山高専の発展を祈念するとともに、多くの方のご支援、ご教示をいただいたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。



**川面に春の光はまぶしく溢れ...**  
一般教養科(英語)  
**富田 尚先生**

詩人の草野心平は「富士山(作品第肆)」を次のように始め、春の情景をうたう。  
川面に春の光はまぶしく溢れ  
そよ風が吹けば光たちの鬼ごっこ  
春が巡り来る度に、私の心にこの詩と情景が浮かぶ。平成4年春に本校に着任してから、29年の歳月が流れた。この間、幾度もクラス担任や主事補を務めたことで、どの年も思い出深く、愛しいものとなった。学生が自主的に創造的に学校生活を送る姿に感動し、様々な事を立派に成し遂げた時の笑顔に「私は今、ここに生きている」と実感できた。多くの教職員の方からの激励、御協力があったからこそ、ここまで来れました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



**富山高専勤務の9年間**  
教務課長  
**新井 浩**

昭和54年に富山大学へ就職し、この度富山高専で退職を迎えることとなりました。私は、平成13年から富山工業高等専門学校学生課で3年間、平成25年から富山高専射水キャンパス学生課で4年間、そして平成31(令和元年)年度から学生課、教務課の2年間と学生関係業務でお世話になりました。いつも助けていただいた両キャンパスの先生、事務職員及び技術職員の方々どうもありがとうございました。最初の勤務で印象に残っているのが、福利施設(竹明館)2階にあった学生課を現在の学生玄関横に引っ越したことです。私は引っ越しを行って半月で人事異動となりました。2回目では、射水キャンパスが東海北陸地区ロボコンを主管したことです。夜遅くまで片付けをした教職員や協力学生の姿が目焼き付いています。今回の勤務は射水キャンパスの通学バスについてです。バス会社や後援会の方々とも何度か打合せを行いました。富山高専のために微力ながらも貢献出来たことをうれしく思います。



卒業・修了記念号 Vol.32 2021/3  
富山高等専門学校広報誌

目次

- 1 校長よりお祝いのメッセージ
- 2 卒業生・修了生から一言
- 3 卒業生担任・副専攻科長から一言
- 4 卒業生・修了生進路一覽
- 5 ニュース&トピックス
- 6-7 退任教職員あいさつ



🌸 校長よりお祝いのメッセージ



柔軟に選択する力

校長 高橋 貴雅寛

卒業生・修了生の皆さん、誠におめでとうございます。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大という事由に振り回されてしまいましたが、このコロナ禍の中で、4月初めの遠隔講義の開始及び6月の対面授業の再開をスムーズに本校が行えたことは、学生の皆さん、特に最上級生の皆さんの皆さんのご協力のおかげだと感謝しています。遠隔講義の実施については国内の教育機関の中で先陣を切りましたので、先生方は短い時間の中で打ち合わせ・講習も含めて多大な労力を費やして対応していただき、また学生の皆さんにもご迷惑をおかけしましたが、結果として富山高専の学生・教職員の皆さんの柔軟性の高さを学内外に示すことができたことは幸甚でした。

さて、このような急激な環境変化に柔軟に自分で考え選択する力は、組織だけでなく個々の人生においても欠くべからざるものです。個々の人生には、その時の、あるいは予想される将来の状況に合わせて、また自分の希望に合わせて、自分の力でベストな道を選択しなければなりません。

幸い本校の自分で考え自分で選択する教育は、県内外企業・大学から高く評価されてきており、皆さんがどのような選択を本科卒業後、あるいは専攻科修了後にしたとしても、選択肢は非常に豊富であり皆さんの希望を達成する可能性は高いと考えていただいで良いでしょう。

しかしながら、選択した社会のステージあるいは結婚・育児など家庭的ステージで自身の計画通り思い通りに進まないケースが生じることがあるかもしれません。そのような時は、本校で学んだことを振り返り、更なる次のステージに向けて選択を修正してください。

本校で学んだ技術、問題解決能力そして適切な選択能力を礎として、皆さんが社会に大きく船出し次のステージに着実に進まれること、そして我が国・世界の発展に貢献されることを校長として心より祈っています。



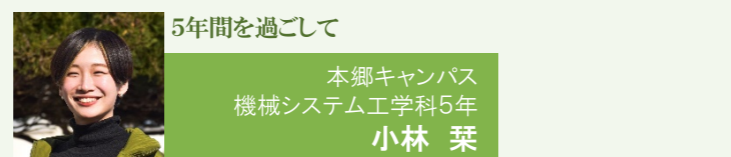
これからも、夢を形に



Presentation Contest for Studer

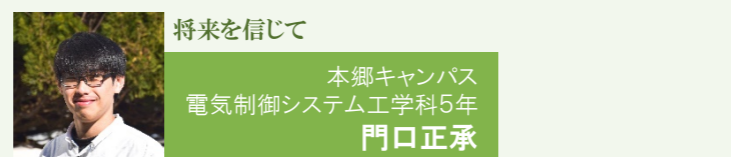


🌸 卒業生・修了生から一言



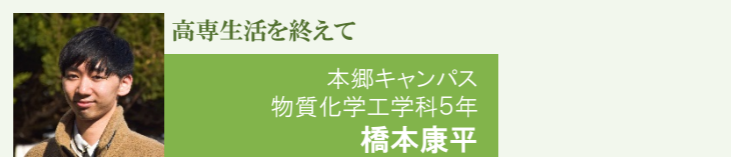
5年間を過ごして  
本郷キャンパス  
機械システム工学科5年  
小林 菜

高専で生活する上で最も大切なことは、自分の現在地を見失わないことだと私は思います。5年もの間、同じ仲間と同じ環境で過ごせることは、この学校の利点でもあります。色んな感覚が麻痺して井の中の蛙になりやすいという欠点でもあります。異なるバックグラウンドを持つ人々と積極的に交流して、自分と他の人々との違いを見つめよう。そこから、自分には何が足りないのか、何が強みなのかを考え、今後の進路選択に生かす良いと思います。



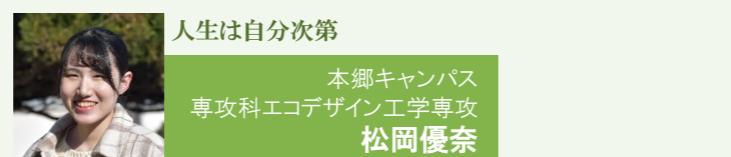
将来を信じて  
本郷キャンパス  
電気制御システム工学科5年  
門口 正承

私はありがたいことに、専攻科に合格し、自分の好きな研究もさせて頂いてあります。振り返ってみると、様々な出来事のおかげで今日に至ります。しかし、失敗、後悔したことは沢山あります。みなさんも、それらが怖くて行動を起こせなくなることもあるでしょう。私がそんなときに思い出す、スティーブ・ジョブズの言葉があります。「将来を見据えて点と点は結び付けられない。振り返ったときにしか点と点を結び付けられない。だから、私達は点と点が将来どこかで結びつくと思えないといけない。点と点が将来結びつくと思えることは、自分の心に従う自信をもたらす。」皆さんの過去と今、そして未来を想像してもう一度、この言葉を読んでみてください。目の前の点が、将来何かに結びつくと思えることが、行動するきっかけになります。



高専生活を終えて  
本郷キャンパス  
物質化学工学科5年  
橋本 康平

早いもので5年間が終了しました。高専では、寮生活や学生会、留学など貴重な体験をさせてもらいました。特に、学生会では局の先輩たちと相談しながら毎年好評な「わかたけ」を作成しました。また、4年次の受験勉強や5年次の卒業研究は周りの友達や先生方の援助もあり、最後まで走りきることができました。ここからは、また一段と険しい道になるかと思いますが、高専で培った経験や知識を活かして進んで行きたいです。



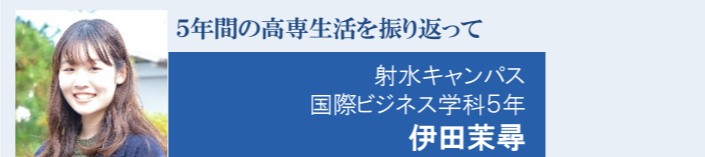
人生は自分次第  
本郷キャンパス  
専攻科エコデザイン工学専攻  
松村 さくら

7年間の高専生活を振り返り、私はポジティブ精神が身についたことが大きな成長となりました。特に本科生のときは解決しない問題でたくさん悩み、悩んでしまうこと自体にも悩んでいましたが、高学年になるにつれ悩むのも悪くないという精神に変わって楽しく生きられるようになりました。そして専攻科では県外インターンシップで自分とは180度異なる考えを持つ人に出会い、異なる文化の人々との交流により更に視野が広がりました。来春から社会人になりますが、前向きな精神を忘れず様々な考えを吸収し楽しめる人生を送っていききたいと思います。



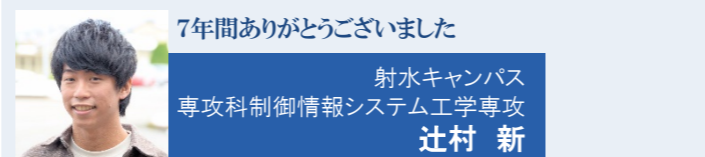
進路に迷う皆さんへ  
射水キャンパス  
電子情報工学科5年  
三松 咲穂

私が就職を選択したのは4年生の終わりであります。具体的に就きたい仕事や学びたいことが見つけれず、やりがいで進路に悩みました。そんな時は、好きなことやどんな大人になりたいかなどを、連想ゲームのように紙に書き出すことで、自分の将来像を考えることができました。また、家族や友人、先生方から意見を聞く、自身では気が付かなかった部分が発見できました。人生の岐路に立つと、誰しもが悩むのは当然です。在校生の皆さん、自分自身をよく理解し、自信を持って頑張ってください。



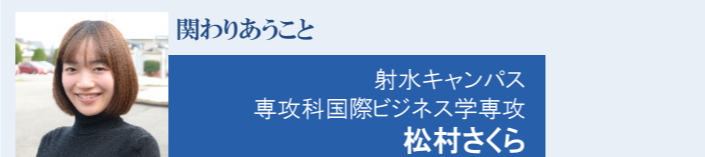
5年間の高専生活を振り返って  
射水キャンパス  
国際ビジネス学科5年  
伊藤 菜尋

5年間の高専生活を通して、専門分野に依拠した鋭い感覚と多様な価値観を身につけることができたと感じています。1年生から専門科目を学ぶことができたおかげで、私の強みとなり、大学の編入学にも繋げることができました。また、下は15歳から上は20歳まで同じ環境でお互いに交流することで、勉学以外にも様々なことを学ぶことができました。5年間という時間の中で、高専で様々な経験を積むことができたと思います。これを今後の人生に活かしたいと思えます。



7年間ありがとうございました  
射水キャンパス  
専攻科制御情報システム工学専攻  
辻村 新

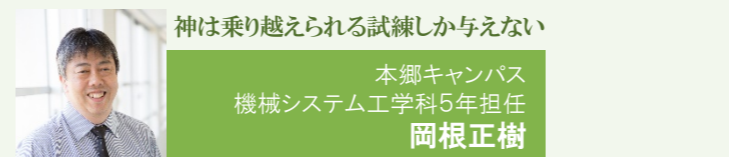
この学校に入学して良かったなと感じています。高専生活7年間で深められた人との繋がりは、人生において素晴らしい財産になりました。高専だからこそ、同じクラスや部活のメンバーと長い時間をかけて関係性を深めていくことができました。この7年間、自分が楽しかったのは、間違いなく高専の友人や先輩後輩、教職員の皆様のおかげです。感謝しています。本当にありがとうございました。これからもよろしくお願ひいたします。



関わりあうこと  
射水キャンパス  
専攻科国際ビジネス学専攻  
松村 さくら

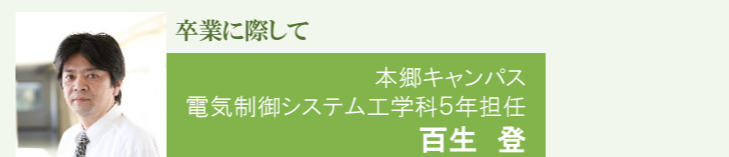
在学中、自分とは違う価値観を持つ人々との関わりから、いろいろなことを学びました。人を傷つけ反したり、おまじ励まされお互いを高めたり、心の内をすべて打ち明けてみたり、相手の本当の気持ちを知ったり……。人との関わりは簡単とは言えませんが、他人の考えを聞くのはとても面白く、私の人生は人間関係によって色鮮やかになっていると思います。高専生活での大切な人々との出会いは、私の生きる糧でありこれからも大事にしていきたいです。

🌸 卒業生担任・副専攻科長から一言



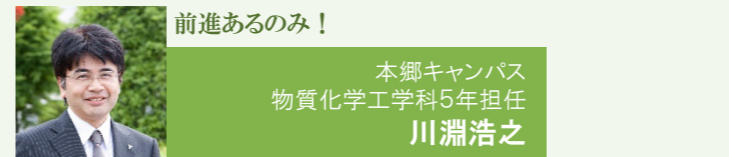
神は乗り越えられる試練しか与えない  
本郷キャンパス  
機械システム工学科5年担任  
岡根 正樹

これは、10年程前に流行ったテレビドラマのセリフで、元は聖書の一節とされています。別解釈では、神は乗り越えられない試練も与えるそうで、私も、挫折したこと数知れず。しかし、種々のことで行き詰まったとき、とりえず、私はこの言葉を呟き、できるだけ落ちつくように心がけています。卒業後の長い人生、良いことばかりではなく、嫌なことも多いと思いますが、そんなときにはこの言葉で気持ちを切り替え、ぜひ、前向きにチャレンジしてほしいと思います。ご卒業、おめでとうございます。



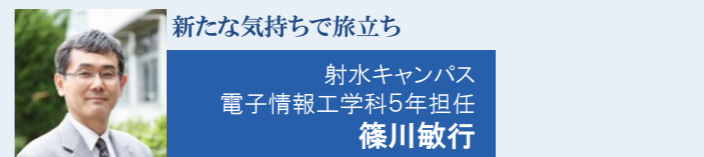
卒業に際して  
本郷キャンパス  
電気制御システム工学科5年担任  
百生 登

ご卒業おめでとうございます。隅の大部屋で始まり、コロナ禍で終わった5年間でしたが、皆さんは着々と経験値を積み上げ卒業レベルに達しました。4月からは自信を持ってまた一から経験値を積み上げて下さい。ただし、今後は、どこまで行ってもその先があり、後から来るものに抜かれる事もあります。自己研鑽を怠らない心構えが、人生を豊かなものにされる事を願っています。その途中に子供を連れて自慢しに来て頂ければ幸いです。



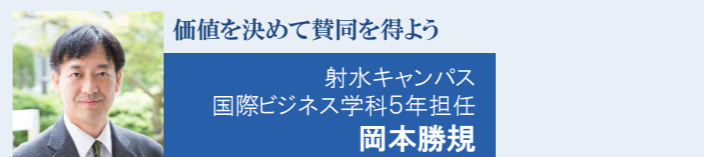
前進あのみ！  
本郷キャンパス  
物質化学工学科5年担任  
川淵 浩之

ご卒業おめでとうございます。皆さんは、技術者としての基礎を身に付けたと同時に、様々な人に出会い、人間的にも成長されたことでしょう。しかし、素晴らしい技術や知識を得たとしても、心が空っぽでは意味がありません。卒業後、それぞれの道で楽しいこと、嬉しいこと、辛いこと、悲しいことも待っていることでしょう。自分の思い通りにならないのが人生かも知れません。どうか皆さん、心に栄養を一杯詰めて、前向きに突き進んで下さい。いつまでも応援しています。



新たな気持ちで旅立ち  
射水キャンパス  
電子情報工学科5年担任  
篠川 敏行

卒業おめでとうございます。つかの間の高専生活。ともに学び、ともに遊び、みなさんはよく頑張ってきました。今、旅立ちのときを迎えました。今までは学校という組織の中で学生という立場で守られてきました。これからは自分の目を信じ、自分の判断を信じていかなければいけません。新たな世界に自分が今までしてきたことを信じ、旅立つときです。新たな気持ちで旅立ってください。



価値を決めて賛同を得よう  
射水キャンパス  
国際ビジネス学科5年担任  
岡本 勝規

ご卒業おめでとうございます。皆さんとは1~2年の担任をし、5年生でも担任となりましたので、5年間の変化を如実に感じています。さて、皆さんの入学時、担任からの言葉として高専通信に「この5年間は労働力商品として価値を獲得する戦略期間だ」と書きました。4月から社会へ出る人はその製品として、進学される人は半製品として旅立つて行かれる訳ですが、皆さん、何か労働力として価値を獲得できたでしょうか。働き始めて何かしら思い当たることが見つかったなら、それは望外の喜びです。そしてその次は、人に価値を評価して貰うのではなく、自分で価値を決めて、周りの賛同を取り付けるようにして下さい。皆さんには、まだまだ試みることが許されているのですから。幸運を祈ります。



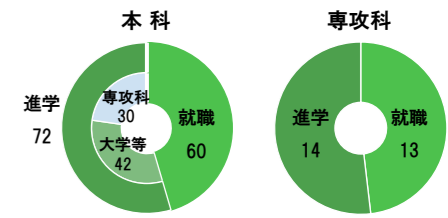
生き抜く力  
副専攻科長  
秋岡 俊輔

本年度は全世界の人々にとって忘れることのできない激動の一年であったと思います。このような中、無事修了を迎えることができたのは皆さんの日頃の努力の成果であると思います。本当におめでとうございます。新型コロナウイルスによって常識が大きく変わろうとしている世の中では、高専特有の「生きた知識」がこれまで以上に求められます。高専で得た「生きた知識」がこの困難な状況乗り越えるための「生き抜く力」となることを切に願っています。

🌸 卒業生・修了生進路一覧

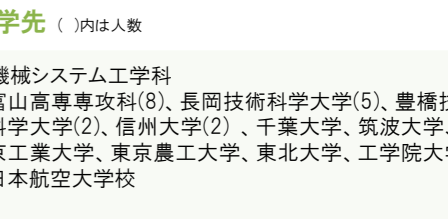
本郷キャンパス

	卒業予定者	就職予定者	進学予定者	その他
本 科	44	20	24	0
電気制御システム工学科	42	19	23	0
物質化学工学科	46	21	25	0
合計	132	60	72	0
専 攻 科	27	13	14	0
合計	27	13	14	0



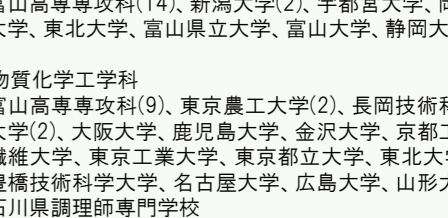
射水キャンパス

	卒業予定者	就職予定者	進学予定者	その他
本 科	42	19	22	1
国際ビジネス学科	41	9	27	5
合計	83	28	49	6
専 攻 科	13	12	1	0
制御情報システム工学専攻	6	6	0	0
国際ビジネス学専攻	6	6	0	0
合計	19	18	1	0



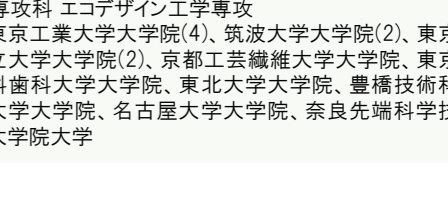
射水キャンパス

	卒業予定者	就職予定者	進学予定者	その他
本 科	42	19	22	1
国際ビジネス学科	41	9	27	5
合計	83	28	49	6
専 攻 科	13	12	1	0
制御情報システム工学専攻	6	6	0	0
国際ビジネス学専攻	6	6	0	0
合計	19	18	1	0



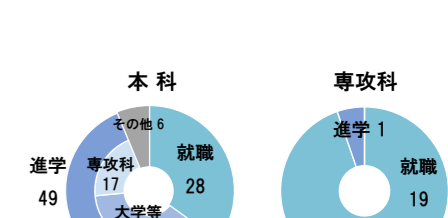
射水キャンパス

	卒業予定者	就職予定者	進学予定者	その他
本 科	42	19	22	1
国際ビジネス学科	41	9	27	5
合計	83	28	49	6
専 攻 科	13	12	1	0
制御情報システム工学専攻	6	6	0	0
国際ビジネス学専攻	6	6	0	0
合計	19	18	1	0



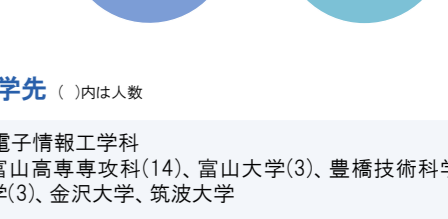
射水キャンパス

	卒業予定者	就職予定者	進学予定者	その他
本 科	42	19	22	1
国際ビジネス学科	41	9	27	5
合計	83	28	49	6
専 攻 科	13	12	1	0
制御情報システム工学専攻	6	6	0	0
国際ビジネス学専攻	6	6	0	0
合計	19	18	1	0



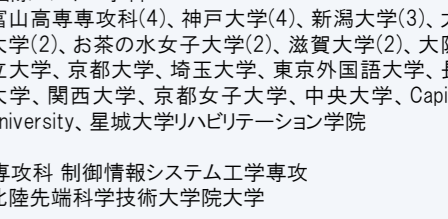
射水キャンパス

	卒業予定者	就職予定者	進学予定者	その他
本 科	42	19	22	1
国際ビジネス学科	41	9	27	5
合計	83	28	49	6
専 攻 科	13	12	1	0
制御情報システム工学専攻	6	6	0	0
国際ビジネス学専攻	6	6	0	0
合計	19	18	1	0



射水キャンパス

	卒業予定者	就職予定者	進学予定者	その他
本 科	42	19	22	1
国際ビジネス学科	41	9	27	5
合計	83	28	49	6
専 攻 科	13	12	1	0
制御情報システム工学専攻	6	6	0	0
国際ビジネス学専攻	6	6	0	0
合計	19	18	1	0



射水キャンパス

	卒業予定者	就職予定者	進学予定者	その他
本 科	42	19	22	1
国際ビジネス学科	41	9	27	5
合計	83	28	49	6
専 攻 科	13	12	1	0
制御情報システム工学専攻	6	6	0	0
国際ビジネス学専攻	6	6	0	0
合計	19	18	1	0

